

## ワークショップを行うにあたってのルール

### 1. ワークショップとは

参加者全員が主体となって自ら進んで発言したり積極的に行動して、共に何かを学びあったり、創り出したりする検討の一つのスタイルであり、会議の一種でもある。

### 2. ワークショップの進め方

くじ引きにより、分かれた2班のグループでファシリテーター（進行役）を中心にワークショップを行います。（討議時間：30分）

- (1) グループ内の全員が発言できるようにします。発言が長時間にならないよう、話は簡潔にまとめ、他の人の意見も十分に聞けるようにして、限られた時間を大切にしてください。
- (2) ふせん紙（ポストイット）に記載されたことが記録に残ります。発言したいことは必ず、ふせん紙に記入してください。
- (3) 1枚のカードに1つの意見を記入してください。必ず5枚以上書くようにしましょう。
- (4) ふせん紙がホワイトボードに貼られ、ある程度意見が出揃えば、マーカーで整理をお願いします。

### 3. ワークショップの心得

- 話は短めに！（話しすぎに注意しましょう）
- 違って当たり前！（否定しないこと）
- 話をつなげる！（話を楽しみましょう）
- みんなで学ぶ！（ともに教える）

### 4. その他留意事項

- (1) 討議の終了時間が近づけば、事務局が合図をしますので、各グループともまとめに入ってください。
- (2) グループのまとめは5分程度で発表してください。